

# みんなでつくる みんなのための 公民館



「市民の声」をもっと届ける、  
活かすには？

一人ひとりの「市民の声」は、公民館に届いているでしょうか？

公民館をまだ利用したことのない市民の声は、どうしたら聴くことができるのでしょうか？

いつでも誰にでも開かれた学びの場として、公民館が市民とともに歩み続けるため、さまざまな市民団体から選出された市民等から構成される公民館運営審議会では、答申「公民館の運営や事業に『市民の声』を活かしていくための方法や工夫について」をまとめました。

今回は、この答申概要の報告と、答申作成にあたりインタビューに答えてくれた方をゲストに、改めて公民館への思いや期待、答申の受け止めについてお話いただきます。参加者みんなで自由に語る意見交換も行いますので、ぜひお気軽にご参加ください。

※この学習会は公民館運営審議会との共同企画です。

## お話する人たち



報告：木島 香織  
(第34期公運審委員長)  
ほか



助言者：青山 鉄兵  
(第34期公運審委員、  
文教大学 准教授)



コーディネーター：  
長澤 成次  
(第34期公運審委員、  
千葉大学名誉教授)



# 2/14

(金) 夜7時～9時

ところ 公民館 地下ホール  
定員 40名 (申込先着順)

申込み先

電話または  
QRコードから



問合せ先

国立市公民館  
☎042-572-5141

